



研究会・研修会等への
報告者・講師の派遣
(平成25年4月～6月)

○「平成25年度農業委員研修会」
主 催 羊蹄山麓地区農業委員
協議会
と き 平成25年4月4日
テ ー マ 参加表明後のT P P問
題
講 演 太田原 高昭
(当研究所・顧問)

○「黒松内町町民研修会」
主 催 黒松内町
と き 平成25年4月5日
テ ー マ T P Pと町民の生活
講 演 太田原 高昭

(当研究所・顧問)

○「T P P参加阻止北宗谷総決起大会」
主 催 北宗谷農業協同組合
と き 平成25年4月20日
テ ー マ 参加表明後のT P P問
題と反対運動
講 演 太田原 高昭
(当研究所・顧問)

○「J I C A地域別研修 中央アジア地域農民組織強化(A)コース」
主 催 J I C A
と き 平成25年5月10日
テ ー マ 国別討論・中間デイス
カッ シ ョ ン
講 演 中村 正士
(当研究所・特別研究員)

○「札幌市高齢者文化教室(東区)」
主 催 札幌市教育委員会
と き 平成25年5月16日
テ ー マ 北海道米が歩いた道

講 演 太田原 高昭
(当研究所・顧問)

○「北大農学部移行学生に対する講義」
主 催 北大農学部
と き 平成25年5月16日
テ ー マ 北大農学部移行生の皆さんに伝えたいT P Pのこと、北海道農業のこと
講 義 入江 千晴
(当研究所・常務)

○「J I C A地域別研修 中央アジア地域農民組織強化(A)コース」
主 催 J I C A
と き 平成25年5月27日
テ ー マ 国別討論・中間デイス
カッ シ ョ ン
講 演 中村 正士
(当研究所・特別研究員)

○「第2回農業問題研究会」
主 催 大日本農会秋田支会・

秋田県立大学
と き 平成25年6月7日
テ ー マ どたん場からはい上った北海道米の話
講 演 太田原 高昭
(当研究所・顧問)

○「J Aカレッジ本科生に対する特別講義」
主 催 J Aカレッジ
と き 平成25年6月26日
テ ー マ J Aカレッジ本科生の皆さんに伝えたいT P Pのこと、北海道農業のこと
講 義 入江 千晴
(当研究所・常務)

○「中泊町町民研修会」
主 催 青森県中泊町
と き 平成25年6月28日
テ ー マ 農業の六次産業化について
講 演 太田原 高昭
(当研究所・顧問)

◆ 編集後記 ◆

● 通常総会後の特別講演会で鈴木宣弘東大教授による「TPP

交渉参加表明と今後の展開」と題して講演をいただいた。歯に衣着せぬ核心を突いた内容、日本の国益を損なう協定の本質、交渉の舞台裏までも話され、国

民生活を守る制度・仕組みが全部ガタガタになることを多くの聴衆が感じたはず。時間を超過して大盛況に終了した。

● 春耕期の低温と長雨で各作物の植え付けが大幅に遅れた。特にオホーツク管内の遅れは心配だ。今後の好天に期待する。

● 当研究所役員が改選され、理

事長に北海道農業協同組合中央会 副会長 長谷川幸男氏と副理事長にホクレン農業協同組合連合会 代表理事副会長の小野寺 仁氏が就任した。これからも農業を多方面から見つめる研究協力体制を取りながら北海道農業発展のために寄与していきたい。

● 「新北海道農業発達史」を執筆された方々で座談会をおこなった。

五〇年前に発刊された「北海道農業発達史」をバイブルとして育った皆さんが、北海道農業の将来に夢が持てる新しいバイブルを送り出してくれた。

● あのマチこのムラ地域おこし活躍中では更別村の取り組みを紹介した。勇壮なトラクターの地響きが聞こえ、特産品でブランド化に取り組む情熱が伝わる。

(小林 久人)

DATA FILE

関連事項／DATA

東京大学

〒113-8657

東京都文京区弥生1-1-1

ホクサン株式会社

〒061-1111

北広島市北の里27-4

☎ 011(370)2100

FAX 011(370)2050

更別村役場

〒089-159

河西郡更別村更別南1線93

☎ 0155(52)2111

FAX 0155(52)2812

一般社団法人 北海道地域農業研究所

〒062-0041

札幌市豊平区福住1条4丁目13番13号

☎ 011(859)6010

FAX 011(852)6663

HP: <http://www.chiikinouken.or.jp>

